

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	運営推進会議を活かした取り組み。 介護相談員、他のグループホーム管理者、成年後見人の方々にも参加の呼びかけをしていき、メンバーの充実を図る。	継続して、地域包括センター職員、自治会長、民生委員、地域ボランティア代表、ご家族様の参加して頂き、介護相談員、他のグループホーム管理者、成年後見人の方々にも参加の呼びかけをしていき、メンバーの充実を図る。	運営推進会議のメンバーの充実を図り、報告、連絡、相談や勉強会、意見交換を行っていく。又、地域の方に現在の入居者様の状況や施設の設備を説明し、火災や地震などの災害時にご協力を得られる様に交流を図る。	12ヶ月
2	35 (1)	火災時の避難訓練は年2回、昼間・夜間を想定したうえで行っているが、地震など自然災害時の避難方法を把握できていない所がある。	火災や地震、水害等の自然災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を把握できるようになる。	火災時の避難訓練、運営推進会議での災害時の対応の話し合いとは別に、職員会議や勉強会で避難場所、避難方法について話し合い、共有するように行う。	12ヶ月
3	49 (18)	日常的な外出支援 入居者様が、高齢で身体機能も下がってきている為、外出が難しくなっている。	日常的な外出支援が出来る。	①継続して、併設のクリニック1階にある喫茶店 & 売店に月1回、買い物やお茶を楽しむ。②それから、無理の無い範囲内で周辺環境を活かし、田園・桜並木・お地藏様など、季節を感じて頂ける散歩にチャレンジをする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。